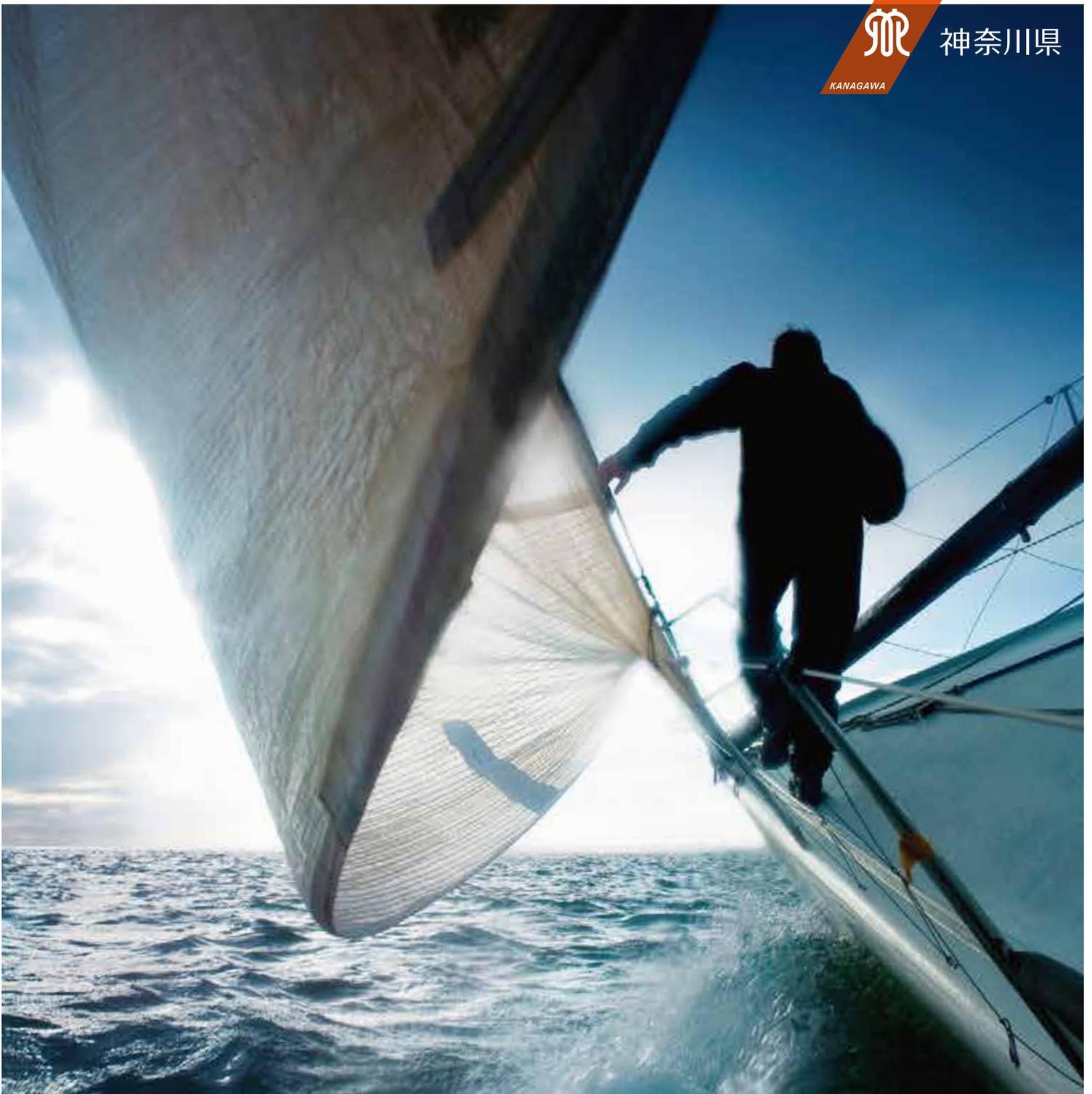




神奈川県

KANAGAWA



# かながわグランドデザイン

第2期実施計画 | 概要版 2015-2018

平成27年7月



# 県民の皆様へ

超高齢社会への備えや、東日本大震災の教訓を生かした防災対策の強化など様々な課題に対し、県は、平成24年に「かながわグランドデザイン」の「基本構想」及び「実施計画」をとりまとめ、対応を着実に進めてきました。

このたび、平成26年度に「実施計画」の計画期間が終了したことから、県民や団体、市町村などの皆様から幅広くご意見を伺いながら、第2期の「実施計画」を策定しました。この冊子は、第2期「実施計画」の内容を要約した概要版です。

引き続き「いのち輝くマグネット神奈川」の実現に向け、今までの取り組みで築いた基盤の上に立って、神奈川の魅力をさらに高めていくことに取り組んでまいります。

今後とも、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成27年7月

神奈川県知事  
高橋祐治

## 基本構想

### 基本理念

「いのち輝くマグネット神奈川」を実現する

### 神奈川の将来像

- ▶ 行ってみたい、住んでみたい、人を引きつける魅力あふれる神奈川
- ▶ いのちが輝き、誰もが元気で長生きできる神奈川
- ▶ 県民総力戦で創る神奈川



2007

2011

2012

2014

2015

2018

2020

2025

神奈川力  
構想・  
基本構想  
実施計画  
策定

東日本  
大震災の  
発生

かながわ 第1期実施計画  
グランドデザイン  
基本構想  
実施計画策定

第2期実施計画

めざすべき  
4年後の姿

東京2020  
オリンピック・  
パラリンピック  
競技大会

いのち輝く  
マグネット神奈川  
の実現

# 実施計画

「実施計画」は、2025(平成37)年を目標年次とした「基本構想」の実現に向けて、2015(平成27)～2018(平成30)年度の4年間に取り組む政策を示したものです。県の政策の全体像を総合的・包括的に示す「主要施策」などをまとめた「主要施策・計画推進編」と重点政策を分野横断的にまとめ、ねらいや具体的な取組み、工程などを示した「プロジェクト編」で構成しています。「実施計画」を示すことにより、県民、NPO、企業、団体、市町村などと、県の政策について、情報や目的の共有化を図り、県民総力戦による取組みを進めます。

## プロジェクト編

### プロジェクト

#### 柱Ⅰ 健康長寿

- 1 | 未病
- 2 | 医療
- 3 | 高齢者福祉
- 4 | 障がい者福祉

#### 柱Ⅱ 経済のエンジン

- 5 | エネルギー
- 6 | 産業創出
- 7 | 海外展開
- 8 | 観光
- 9 | マグカル
- 10 | 農林水産

#### 柱Ⅲ 安全・安心

- 11 | 減災
- 12 | 治安

#### 柱Ⅳ ひとのチカラ

- 13 | 男女共同参画
- 14 | 子ども・青少年
- 15 | 教育
- 16 | スポーツ
- 17 | 雇用

#### 柱Ⅴ まちづくり

- 18 | 地域活性化
- 19 | 多文化共生
- 20 | 協働連携
- 21 | 自然
- 22 | 環境
- 23 | 都市基盤

#### 神奈川の戦略

- ヘルスケア・ニューフロンティアの推進
- ロボットと共生する社会の実現
- 「グローバル戦略」の推進
- 地方創生の推進
- オリンピック・パラリンピック



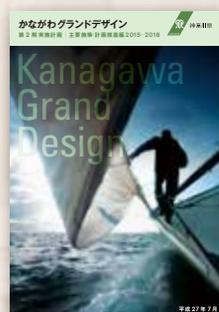
## 主要施策・計画推進編

### 主要施策

- 政策分野別の体系
- 地域別の体系

### 計画推進

- 計画の進行管理
- 個別計画・指針
- プロジェクト事業費



# プロジェクト

政策のまとめりごとに5つの柱を立て、23のプロジェクトを位置づけました。

次に掲げる神奈川の4年後の姿をめざし、プロジェクトに取り組みます。

- ▶ 未病を治し健康長寿の神奈川
- ▶ 経済のエンジンによる活力あふれる神奈川
- ▶ 安全で安心してらせる神奈川
- ▶ ひとのチカラを最大限に生かす神奈川
- ▶ 個性が輝き魅力あふれる神奈川

## 柱Ⅰ 健康長寿

急速に高齢化が進むことから、ライフスタイルを見直して未病を治すとともに、地域医療の充実、介護・福祉サービスの充実などに取り組むことで、高齢になっても誰もが生き生きと健康に暮らし、長生きできる神奈川を実現します。



### 1 未病

健康寿命を延伸し、生き生きとらせる神奈川をめざして

- A 未病を治す取組みを支える社会環境の整備
- B 未病を治すために重要な、食、運動、社会参加など生活習慣改善の支援
- C 健康情報の活用による効果的な施策の推進

### 2 医療

最先端医療の追求と安心できる地域医療の充実

- A 最先端医療の推進
- B 県民への適切な医療提供体制の整備・充実
- C 医療人材の育成・確保

### 3 高齢者福祉

高齢者を標準として、誰もが生き生きとらせる神奈川をめざす

- A 地域包括ケアシステムの構築
- B 認知症の人や家族などに対する総合的な支援
- C 健康・生きがいづくり

### 4 障がい者福祉

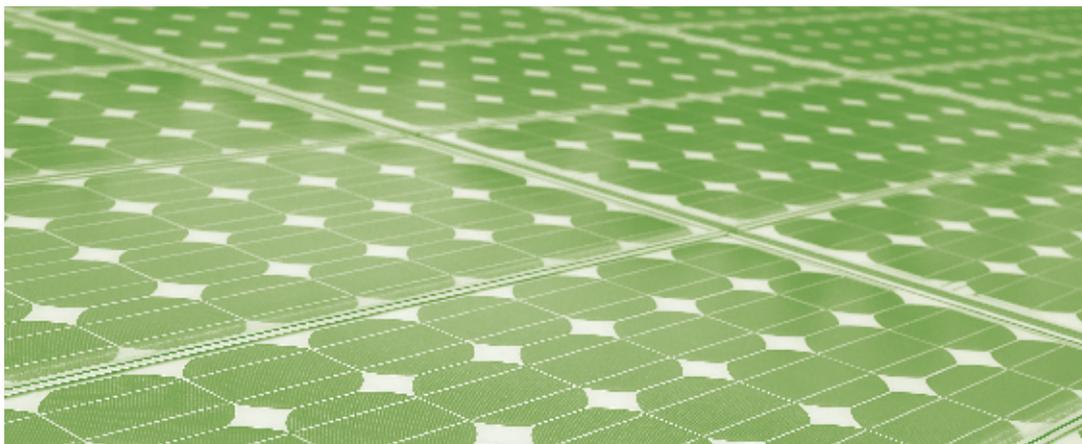
障がい者の地域生活の推進

- A 福祉サービスの充実・社会環境の整備
- B 社会参加や就労の支援
- C 障がい者に対する理解促進と権利擁護

## 柱Ⅱ

## 経済のエンジン

再生可能エネルギー等の導入加速化や成長産業の創出、県内企業の海外展開支援、国内外からの観光客の誘客、マグカルの全県展開などに取り組み、「国家戦略特区」、「京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区」、「さがみロボット産業特区」など3つの特区を活用しながら、経済のエンジンを回して活力にあふれる神奈川を実現します。



### 5 エネルギー

#### かながわスマートエネルギー計画の推進

- A 再生可能エネルギー等の導入加速化
- B 安定した分散型電源の導入拡大
- C 省エネルギーの促進とスマートコミュニティの形成

### 6 産業創出

#### 明日の県内経済を担う産業づくり

- A 成長産業の創出・育成
- B 企業誘致などによる産業集積の促進
- C 技術の高度化・科学技術研究の推進

### 7 海外展開

#### 海外との交流による地域の活性化

- A 企業の海外展開支援と外国企業の誘致
- B 海外とのネットワークの構築・推進

### 8 観光

#### 観光立県かながわの実現をめざして

- A 外国人観光客の誘客促進
- B 国内観光客の誘客促進
- C 新しい観光魅力づくり

### 9 マグカル

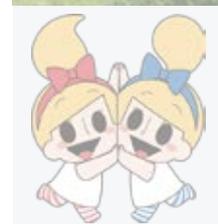
#### 文化芸術の魅力で人を引きつけるマグネット・カルチャーの推進

- A マグカルの全県展開
- B マグカルを担う人づくり
- C 地域における文化芸術活動に対する支援

### 10 農林水産

#### 農林水産業の活性化による地産地消の推進

- A 県民ニーズに応じた農林水産物の生産支援と利用促進
- B 新たな担い手の育成・確保の推進



## 柱Ⅲ

## 安全・安心

自助・共助・公助の連携により、地震や津波、土砂災害、火山噴火などの災害や、犯罪、交通事故などへの対策をより一層強化し、県民のいのちを守り、安全で安心してらせる神奈川を実現します。

### 11 減災

#### 災害に強いかながわ

- A 自助・共助の取組み促進
- B 災害対応力の強化
- C 災害に強いまちづくり

### 12 治安

#### 犯罪や事故のない安全で安心なまちづくり

- A 犯罪などの起きにくい地域社会づくり
- B 県民に不安を与える犯罪の抑止・検挙活動の強化及び交通事故の防止
- C 犯罪被害者などへの支援

## 柱Ⅳ

## ひとのチカラ

女性の活躍支援やライフキャリア教育、子ども・子育てでの支援、確かな学力向上、スポーツを楽しめる機会の拡大、ものづくり人材の育成などに取り組むことで、誰もがそのチカラを最大限に発揮し、一人ひとりが輝く神奈川を実現します。

### 13 男女 共同参画

#### 女性も男性も共に活躍できる社会づくり

- A 誰もが個性と能力を発揮できる社会づくり
- B 仕事と子育てや介護を両立できる環境づくり
- C 配偶者などからの暴力防止と被害者への支援

### 14 子ども・ 青少年

#### 子ども・青少年が健やかに成長できるかながわをめざして

- A 子ども・子育て支援と結婚から育児までの切れ目ない支援
- B 支援を必要とする子どもを守る体制づくり
- C 青少年の健全育成と自立の支援

### 15 教育

#### 明日のかながわを担う人づくり

- A 一人ひとりの生きる力を高める学校教育の推進
- B 児童・生徒などが学ぶ教育環境づくり

### 16 スポーツ

#### 健康で豊かな人生を築くスポーツ振興

- A 生涯を通じたスポーツ活動の推進
- B スポーツ活動を拓げる環境づくりの推進
- C オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み

### 17 雇用

#### 一人ひとりが輝きながら働ける神奈川

- A 産業を支える人材の育成
- B 就業支援の充実
- C 外国人人材の育成・活用



# 柱V

# まちづくり

県西地域などでの地域活性化や外国籍県民への支援、NPOの自立的活動の促進、環境問題への対応、交通ネットワークの充実などに取り組むことで、地域の個性が輝き、多文化や自然環境、都市基盤など人を引きつける魅力にあふれた神奈川を実現します。



## 18 地域活性化

### 地域資源を生かした地域活性化をめざして

- A 県西地域活性化プロジェクトの推進
- B 三浦半島の資源を生かした地域の活性化
- C 地域のマグネットとなる魅力づくり

## 19 多文化共生

### 多文化共生の地域社会づくり

- A 外国籍県民が暮らしやすい環境づくり
- B 留学生支援の充実
- C 多文化理解のさらなる推進

## 20 協働連携

### NPOの自立的活動の促進と協働型社会の実現をめざして

- A NPOの自立的活動に向けた支援
- B NPOなど多様な主体による協働の推進
- C 県と企業、大学などとの連携の推進

## 21 自然

### 多様な生物を育む自然環境の保全と活用

- A 森林の保全・再生
- B 里地里山の保全・活用
- C 都市のみどりの保全・活用
- D 人と動物との共生

## 22 環境

### 持続可能な社会の実現

- A 環境に配慮する活動への参画推進
- B 資源循環・適正処理の推進
- C 大気環境保全の推進

## 23 都市基盤

### 活力と魅力あふれるまちづくりと交通ネットワークの充実

- A 交流と連携を支える道路網の整備と活用
- B 交流と連携を支える鉄道網の整備
- C 国際競争力の強化に向けた空港施策の充実
- D 持続可能な魅力あるまちづくりの推進

# 神奈川の戦略

超高齢社会や人口減少社会への対応など非常に大きな課題を乗り越えるために、重点施策を分野横断的にとりまとめたプロジェクトをさらに複合的に実施する取組みを「神奈川の戦略」としてまとめました。それぞれのねらいと取組み内容とともに、構成するプロジェクトを整理して示しました。



## ヘルスケア・ニューフロンティアの推進

神奈川では、全国で一、二を争うスピードで高齢化が進む超高齢社会が到来しており、医療や介護などの現在の社会システムが通用しなくなることが考えられます。そこで、県では、国家戦略特区など3つの特区を最大限活用しながら、「最先端医療と最新技術の追求」と「未病を治す」という2つのアプローチを融合することにより、健康寿命日本一や新たな市場・産業の創出に取り組む「ヘ

ルスケア・ニューフロンティアを進め、誰もが健康で長生きできる社会をめざしています。これにより、県民には、再生・細胞医療の実現による最新医療の提供や健康長寿の実現、将来への安心、雇用機会の創出などが、また、企業には、新たなビジネスチャンスの拡大や成長が見込まれるヘルスケア分野の世界市場への進出、健康経営の実践による企業価値の向上などが期待されます。



## ロボットと共生する社会の実現

急速な少子高齢化による労働力不足や人が近づくことが困難な災害現場での対応をはじめ、インフラ点検や農業、中小企業の製造現場など、県民生活の様々な場面でロボットが活用され、本格的な普及が始まろうとしています。国も、そうした動きを後押ししており、世界市場を切り開いていく成長産業になることも期待されています。こうした状況を踏まえ、県では、

「さがみロボット産業特区」を中心に、分野横断的に幅広くロボットの実用化や普及・活用の取組みを進めることで、「メイド・イン・神奈川」のロボットが社会にとけ込み、人々が意識することなく、いのちや生活を支えるパートナーとして共生している社会の実現をめざします。 ※ロボット…センサーにより情報を感知し、自律的に判断して動作するシステム全般をいいます。



## 「グローバル戦略」の推進

社会・経済のグローバル化、ボーダレス化が加速する中で、神奈川においても、羽田空港の国際化などにより、国際社会との結びつきがますます強まっています。また、神奈川には多くの外国籍県民がくらすしており、県内で学ぶ留学生も増加しています。こうしたことから、神奈川の魅力や先進的な

取組みを世界に強力に発信し、神奈川の強みを生かした積極的な国際施策を展開するとともに、グローバル人材の育成や多文化共生社会づくりに積極的に取り組むことにより、神奈川の地域や経済の活性化につなげます。



## 地方創生の推進

神奈川の総人口は、2018年にピークを迎え、その後減少に転じることが見込まれています。地域の人口動向に着目すると三浦半島地域と県西地域は、既に人口減少を迎えています。こうした人口減少の状況は全国に及んでおり、国では、若い世代の就労・結婚・子育ての希望を実現することや、地域の特性に即

して地域課題を解決することなどを基本的視点とし、活力ある日本社会の維持をめざした地方創生に取り組むこととしました。これを受け、県では、人口減少問題・地方創生という構造的な課題に正面から立ち向かい、人口減少社会、超高齢社会を力強く乗り越える地方創生の取組みを推進していきます。



## オリンピック・パラリンピック

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のオリンピック・セーリング競技が江の島で開催されることになり、神奈川にオリンピックがやってきます。世界中が注目するスポーツの祭典の開催は、世界の目を神奈川に向けさせる絶好の機会です。これを契機に、神奈川の多彩な魅力を世界に発信すると

ともに、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントを推進し、オリンピック、パラリンピックはもとより、県民にとって最高の大会となるよう、2020年に向けて神奈川からオリンピック・パラリンピックを盛り上げる取組みを推進し、江の島の開催を成功させます。



政策局政策部 総合政策課

〒231-8588  
横浜市中区日本大通1

TEL. 045-210-3061(直通)  
FAX. 045-210-8819  
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4895/p434921.html>

## ▶ ホームページへのアクセス

この冊子は、「かながわグランドデザイン 第2期実施計画」を要約した概要版です。詳細については、県政情報センター、各地域県政情報コーナーにおいて冊子として閲覧できるほか、ホームページでもご覧いただけます。

かながわグランドデザイン

検索